



町長日誌 No.142

町長日誌の第142号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆様のご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

8月18日(火)PM3:50 昼に札幌出張から戻り、決裁文書の整理を終えて、この日誌を書いています。

お盆が過ぎ、すっかり秋の様な涼しい気候になりました。私も1月に他界した母の初盆を静かに迎えることが出来ました。亡くなって約7ヶ月が過ぎようとしていますが、この頃「アッ、そう言えば此処にいたよな？ あんなことしていたよな？」と思いたすことが多くなりました。今年、初盆を迎えられたご家庭でも私と同じように思われているのでは？と考えています。

昨日、札幌で行われた会議でお会いした十勝の首長さんのお話では、小麦が大豊作との事です。オホーツク管内でも豊作の様ですし、ジャガイモや玉ねぎなども総じて生育が良いようです。春の早魃が心配されたのですが、昔の人曰く『干ばつに不作なし』は本当のようです。生乳も春に乳価の引き上げもありやっと減産から上向いてきました。また、乳業メーカーも乳価を上げると減益になるのが普通なのですが、今年は牛乳・乳飲料の消費が上向きで前半は収支が良いとの事です。しかし、昨日発表されたGDP【国内総生産】はマイナスになったようです。私たちにはあまり実感のなかったアベノミクス効果も秋風が吹き出したようです。

7月10日(金)

補助事業が決定しました、牛の糞尿を集めて発酵させメタンガスを生成する「バイオガスプラント」の起工式が行われました。これまで平成20年から調査研究を進めてきたバイオガス事業ですが、6戸の農家の糞尿を集める「集成型プラント」を北興に建設します。場所は興部生コン様の西側で、その奥にはすでに売電を行っている小野水産様が建設されたソーラー発電施設があります。この場所に2ヶ年で工事を行い、来年秋には発電を開始する予定です。この施設は、町の施設として運営し、①市街地の臭気対策②生糞尿を液肥化することでの効果試験③液肥から固形物を絞り乾燥させ滅菌した敷料を生産し効果を実験④メタンガスの燃料化・発生する熱の利用、などの実証試験を20年間39円/kwで売電できる国のFIT制度により行う計画です。なお、農家からは8000円/牛1頭を毎年負担して頂き施設の運営を行います。将来は、電気やガスを公営住宅や一般家庭に供給出来る様なになれば、災害時のエネルギーとしての活用も夢ではないと考え取り組んで参ります。

7月28日(火)

今日は、嬉しい事が二つありました。

一つ目は、昔富丘の農家で、現在は札幌市で建設機械の販売会社にお勤めの沢口光博さんから役場にお電話があり、「間もなく退職を迎えるので、故里に貢献したい旨を会社に相談したところ了解をもらったので、興部町の役場には自社のタイヤショベルがあるはずだから除雪用の排土板を寄付したい！」とお話でした。この除雪用排土板は油圧駆動式のもので、金額にすると300万円にもなる高価なものです。早速、建設課長に指示をして有り難くお受けする旨を連絡させて頂きました。沢口さんはSTVラジオ日高晤郎ショーのファンで、いつも町長や興部の事が取り上げられるのが嬉しくて故郷の応援をしたいと考えられていたそうです。本当に感謝です。ありがとうございます。

もう一つは、一通の手紙です。神奈川県川崎市在住の金澤さんと言う方からのものです。実はこの方は今から10年ほど前に春日町の上出牧場様で従業員として約2年間働いていた方です。当時の関係者から話を聞くととても優秀な若者で離町する時も獣医さんになって戻ってきてほしいと皆さんに切望されるほどの人であったそうです。その後、彼は一念発起し獣医師ではなく「医師」を志し現在、聖マリアンナ医科大学6年生となり、来年には医師国家試験を受験するのだそうです。彼はこの町長日誌の愛読者で、3年前私が入院した旭川厚生病院に見学実習に行かれたとの事です。金澤さんは小児科医師を志していて、町長日誌で遠軽厚生病院の産科医師の引き上げを知り、将来興部町の皆さんが通われる病院で勤務したいと言う夢を持っていて、なるべく興部町民が多く通院している病院で研修を受けたいので、教えてほしいと言う内容でした。まずは、国家試験に合格することを心から願うばかりですが、ストレートではなくいろいろな社会経験をして医師を目指し、しかもしっかりと目標を持っている若者が医師になって頂ければこんなに嬉しい事はありません。何年かして近くの総合病院に金澤小児科医師が赴任される日を心から願っています。

学校も2学期が始りました。役場も後半戦に向けてがんばります！ 風邪をひき易い季節ですので、十分ご自愛ください。では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など（使い古しのもので構いません）に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。